

## シラバス情報

授業方法	講義 ・ 実験 ・ 実習		
系 列	一般教養		
科 目 名	社会教養学		
必修・選択	必修科目 ・ 選択科目		
対象学科	一級自動車整備科・二級自動車整備科		
年次学期・曜日・時限	1年前期 ・ 火曜日 ・ 3・4時限あるいは5・6時限		
時 限 数	24時限（中間及び期末試験を除く）		
担当教員名	清末 裕貴		
実務経験	有 ・ 無		
	自動車販売店での社員教育の経験を活かし、自動車業界のビジネスマナー等についての講義を実施する。		
授業の目的	就職活動に向けた自動車業界の知識の習得・サービス業への理解・一般教養の習得 ビジネスマナーの習得・就職試験対策		
テキスト	①就職活動ワークブック ②ソーシャル検定（基本テキスト）		
授 業 計 画			
授業回数	テーマ	内容・方法等	使用テキスト 範囲
第1回	サービス業について	自動車整備士とサービス業	①P1～2
第2回	自動車業界について	自動車業界とは メーカーとディーラー、お客様の関係 ディーラー、専業、兼業の違い	①P3～4、P17
第3回	就活スケジュール	自動車ディーラー、販売チャンネル 工場見学感想 求人企業	①P4～5
第4回	履歴書の書き方	会社組織、役職、従業員 履歴書指導	①P6～13
第5回	履歴書の書き方	履歴書指導 就職試験練習問題	①P6～13
第6回	会社訪問について	第1回就職希望調査 会社訪問とは	①P20～26
	中間試験	第6回までの授業内容に関する筆記試験	
第7回	ソーシャル検定中級講義	ソーシャル検定中級テキストの説明、練習問題 「社会人としてのマナー」「現代社会のルール」	②P1～5
第8回	ソーシャル検定中級講義	ソーシャル検定中級テキストの説明、練習問題 「挨拶」「お辞儀」「身だしなみ」	②P7～16
第9回	ソーシャル検定中級講義	ソーシャル検定中級テキストの説明、練習問題 「出社と退社」「挨拶と名刺交換」「立場と序列」	②P17～24

第 10 回	ソーシャル検定中級講義	ソーシャル検定中級テキストの説明、練習問題 「敬語の使い方」	② P 38～43
第 11 回	ソーシャル検定中級講義	ソーシャル検定中級テキストの説明、練習問題 「電話の取扱」「ビジネス文書、FAX」	② P 45～53
第 12 回	ソーシャル検定中級講義	ソーシャル検定中級テキストの説明、練習問題 「仕事の進め方」「訪問と接客」「社内マナー」	② P 53～80
	期末試験	第1回～第12回までの授業内容に関する 筆記試験	
到達目標	就職意識の醸成 ソーシャル検定中級の取得		
成績評価方法	平常点（小テスト、レポートやノートの提出とその評価、出席及び授業態度）、中間試験並びに期末試験を合算して行う。		
定期試験受験資格	開講された全時限に出席し、レポート・ノートの提出が完了している者。 欠席した時限がある場合は、補講も完了している者。		
成績評価基準	<p>成績評価は、期末試験の点数が40点以上を満足した上で、100点を満点とする整数について、次の割合で行う。</p> <p>中間試験の点数 30%  期末試験の点数 40%  平常点 30%</p> <p>上記の割合によって学期末の評点が60点以上である場合、以下によって評価する。</p> <p>60～69点＝可、70～79点＝良、80～89点＝優、90点以上＝秀</p> <p>60点未満の場合、再試験を行い、試験点のみで60点以上のとき履修を認定し、成績は60点＝可とする。</p>		
成績評価できない場合の基準	全講義を終了時点の出席率が50%を満たしていない場合、又は、成績評価が60点未満の場合。		